

豊平館



表彰理由

左右対象の均整のとれたたたずまい、二階からせり出したバルコニー、屋根や窓の装飾など、いかにも「西洋」を感じさせる造りだ。前方には水鳥が遊ぶ池があり、まわりをイチョウなどの樹木が囲む。秋には黄金色の落ち葉があたりを埋め尽くす。中島公園のこうした豊かな自然と建物が調和し、互いに引き立てている。

明治13年北海道開拓史が要人用ホテルとして建設した時は、大通公園の東端にあった。現在地に移築したのは昭和33年。07年夏に8年ぶりで改装し、建設当時の色を再現した。外壁はきれいな乳白色に、柱や窓枠は鮮やかな水色となり、さわやかで明るい建築物となった。国指定の重要文化財。結婚式場としても親しまれている。重要文化財で結婚式ができるのは全国でもここだけだそうだ。

- 所在地 中央区中島公園
- 所有者 札幌市
- 設計者 安達 喜幸
- 施工者 大岡 助右衛門
- 完成年次 明治13年
- 移築復元 昭和33年